ありだ市議会だより

田鶴小学校6年生

主な内容

１２月定例会……2P
税金が正しく使われたか厳しくチェック！…4P
一　般　質　問……5P
請願・陳情ってなんなの？……9P
公職選挙法による禁止事項……11P
市　の　話　題……12P

第68号
令和2年2月1日発行

12月定例会

令和元年12月定例会は、3日から20日までの18日間で開催されました。

令和元年有田市議会12月定例会日程

月日	曜	時間	会　議	備　考
3	火	10:00	本会議	議案説明、議案審議（決算）
4	水			
5	木			（議案調査）
6	金	10:00	本会議	議案質疑
7	土			
8	日			
9	月			
10	火	10:00	常任委員会	総務建設委員会
11	水	10:00	常任委員会	文教厚生委員会

月日	曜	時間	会　議	備　考
12	木	10:00	常任委員会	予算決算委員会
13	金			（議案調査）
14	土			
15	日			
16	月	10:00	議会運営委員会	
17	火			（議案調査）
18	水	10:00	本会議	一般質問
19	木			（議案調査）
20	金	10:00	本会議	議案審議

一般会計補正予算額　**1億3,218万2千円を増額**

補正後の予算総額　**161億201万4千円**

～主な事業～

●農地農業用施設災害復旧事業……1,470万3千円

令和元年７月18日から20日にかけて発生した梅雨前線豪雨災害により被災した、農地３箇所と農道１箇所の災害復旧にかかる予算措置です。

●農業経営育成事業……261万6千円

把握している詳細な農地情報を統合し、農地を可視化できるシステムを構築することで、後継者不足及び高齢化の進展により荒廃化していく恐れのある農地の利用促進を図ります。

●社会体育活動事業……252万5千円

令和２年４月10日に開催される、東京2020オリンピック・パラリンピックの聖火リレーの準備に要する費用を措置します。

●新水泳場建設事業……880万円

令和２年７月オープンに向けて、備品購入費を措置します。

市内視察報告

総務建設委員会

委員長　西口正助

令和元年11月7日に、「JXTGの太陽光パネル施設、有田太陽光発電所（MEGA SOLAR ARIDA）」、「有田川右岸（港地域）の津波対策工事」、「箕島漁港の産直施設建設工事」の3箇所を視察しました。

「有田太陽光発電所」は、年間の発電電力量が、一般家庭約9千世帯の年間電気使用量に相当するクリーンな発電施設であります。安全・安心な管理運営に努められるよう、現場担当者の方にお願い致しました。

次に「有田川右岸（港地域）の津波対策工事」は、当初は高潮対策を目的とされていたものが、津波対策により約5mの嵩上げが新たに計画されたものと聞き及んでいます。人命にかかわる対策であるため、和歌山下津港における工事ではありますが、早期完成を望むものであります。

最後に「箕島漁港の産直施設建設工事」は、木造平屋建ての建物内には、レストランや売店が計画されており、海側を眺望できるよう設計されていました。令和2年5月の完成に向け、工事が進行中ですが、ここが新たな観光振興の拠点としての役割を担う施設となることを切に願うものであります。

文教厚生委員会

委員長　上山寿示

11月22日に、ぶっとく幼稚園、初島幼稚園、保田保育所を視察しました。

ぶっとく幼稚園は、教育方針として宗教的な情操教育を中心に取り組んでいる。建物は、子どもの目線を中心に、また先生の目も届きやすく、至るところで安全面に配慮されておりました。防犯、防災についても、カメラの設置や、ライフジャケットが常備されており、対策は万全でありました。

初島幼稚園は、本年4月から子ども・子育て支援制度の施設給付型に移行し、運営は安定した。園児は少子化の影響で少なく、今後も増える見込みは難しい。教育方針として「一人ひとりの個性を大切にし、創造力をのばす」等を目標に取り組んでいる。年齢ごとに部屋がありますが、全園児が一緒になって過ごす時間が多く、年上の子が年下の子の面倒をみて、自然に連帯感等が深められていました。

保田保育所の建物は、老朽化により、至るところで修繕が必要であり1日も早い対応が望まれる。給食は保育所で調理しているため、アレルギーのある園児への対応も十分なされていました。防犯面については、カメラの設置等が望まれる。

人口減少が進むにつれ、様々な問題が発生してくると思いますが、子どもたちのためにも、その問題対策に委員会として積極的に取り組んでいきます。

税金が正しく使われたか厳しくチェック！

予算決算委員会委員長　浜口元司

当委員会に付託されました、補正予算3件と、決算第1号「平成30年度有田市一般会計歳入歳出決算の認定を求めることについて」から決算第8号「平成30年度有田市立病院事業会計 決算の認定を求めることについて」までの決算8件について、令和元年10月9日、23日及び31日の3日間にわたり、当局の出席を求め委員会を開催いたしました。

慎重審査の結果、議案第45号「令和元年度 有田市一般会計補正予算（第2号）」、議案第46号「令和元年度 有田市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）」及び議案第47号「令和元年度 有田市介護保険特別会計補正予算（第2号）」は原案のとおり、可決すべきものと決しました。なお、議案第45号、歳出の部分に関し、第2款 総務費、第1項第6目 事務管理費、ふるさと応援寄付金事業に係る、返礼品の取り扱いについては、そのブランドを守り、信頼を損なうことのないよう、取り組んでいただきたいとの意見がありました。次に、第6款 商工水産費、第2項第2目 水産振興費、箕島漁港産直施設整備事業については、莫大な資金により、地域の活性化を図る事業であります。その取り組み状況については、今後引き続き、報告をしていただきたいとの意見がありました。

決算第1号から決算第8号までの決算8件については、いずれも原案のとおり認定すべきものと決しました。決算第1号歳出の部分について、第2款 総務費、第1項第9目、第19節 三世代定住等支援事業費補助金について、昨年度は市外から7件の転入があったとのことですが、人口増のための良い施策であると思われるので、今後より一層、推進していただきたいとの意見がありました。次に、第6款 商工水産費、第2項第2目、第13節 箕島漁港交流拠点基本構想策定支援業務委託料について、予算の流用を行う場合には、目的外流用になる恐れもあるので、安易な流用を行うことの無いよう、運用には十分注意していただきたい。基本的には計画的に予算として上げ、明確な説明を行った上で、執行していただきたいとの意見がありました。また、主要施策成果報告書の事業内容において、この名称が「箕島漁港産直市場事業開発アドバイス業務」となっていますが、事業経営主体はあくまで漁協であり、市の立場は、産直市場周辺のことも含め、地域の活性化を図っていくという大きな目的にあると思われます。漁協や市の立場を明確にされるよう、気を付けていただきたいとの意見がありました。次に、第9款 教育費、第3項第1目、第19節 全国近畿中学校体育大会参加者補助金等について、以前に比べて改善されてはいますが、有田市を代表して出場されることを踏まえ、頑張れば頑張るほど負担が大きくなるようなことの無いよう、お願いしたいとの意見がありました。最後に決算書の説明については、予算現額と支出済み額、主な支出と不用額を目（もく）ごとに説明されると共に、ある一定以上の金額が流用されている場合には説明を行うなど、より一層わかりやすい説明に努めていただきたい。そして、主要施策成果報告書は、決算書を補完する資料でもあることから、精査をしていただき、正確でより一層わかりやすい形として、準備していただきたい。以上のことを申し添えると共に、委員会で指摘された、その他の事項については、次年度以降の予算編成に反映されることを期待しています。

一般質問「市民の声を議会に!」

一般質問通告一覧表

【午前 10:00】　　令和元年12月18日

順位	氏名	発言の要旨
1	成川　満	1．国道42号有田海南道路の整備について (1)事業計画の概要・進捗・完成見込 (2)人家密集地域の対策 (3)周辺幹線道路の整備計画 (4)地域振興のためのまちづくり計画
2	小西敬民	1．令和２年度の予算編成について (1)現状と課題について 令和元年度の国保会計の収支見込みについて (2)子育て世帯の負担軽減支援制度の創設について (3)65歳～74歳までの前期高齢者への減免規定を設けることについて (4)18歳までの医療費無料化について (5)子ども・子育て会議について 第２期有田市子ども・子育て支援事業計画（令和２～６年度）に積極的に取り組むことについて 2．ふるさと応援基金の運用について (1)基金残高及びその利用について 3．有田市立病院産科医確保について
3	中谷桂三	1．箕川護岸崩壊対策について (1)現状と今後 2．市民会館活用について (1)御坊市が実施している市民教養講座を開催しては 3．有田市立中学校統合（新校舎建設予定地）について (1)借地対策 (2)洪水浸水対策
4	上野山善久	1．イノシシの被害等について (1)被害状況について (2)現状の対策及び今後の考え方について 2．防犯カメラの設置について (1)市内（中学校、小学校、保育所等）における設置状況と今後の考え方について (2)中学校統合時における、通学路整備に含めた防犯対策等に対する考え方について
5	西口正助	1．令和２年度予算編成について (1)令和２年度市政運営の基本的な考え方について (2)令和２年度予算編成の基本方針について 2．有田市立病院の経営について (1)和歌山県地域医療構想について (2)有田市立病院改革プランの進捗状況について 3．愛宕川端線（通称南北道路）の進捗状況について

一般質問の全文については、有田市ホームページ市議会をクリックしてご覧ください。議場内での一言一句までご覧いただけます！

会議録は、図書館・公民館・市役所４F情報公開コーナーでもご覧になれます。

国道42号有田海南道路の整備について

無会派 **成川　満議員**

質 有田海南道路を活用した地域振興のためのまちづくりということで、バイパスの1号橋から安諦橋にかけて遊歩道、多目的広場、グラウンドゴルフ場、駐車場、緊急時のヘリポートなどを備えた市民の誰もが集える憩の広場としての公園づくり。そして有田中央大橋の周辺に24時間無料で利用できる駐車場、トイレなどの休憩機能、道路・観光・緊急医療などを提供する情報発信機能、災害時の防災機能などを備えた地域のにぎわいの場として「道の駅」の設置の2つを提案します。

答 「まちの魅力と活力を生み出す投資」と「持続可能な自治体経営への投資」この2つの投資が次世代のために必要と考えています。未来のまちづくりにとって道路整備は一日も早い完成に向けて努力するとともに、議員のご提案も含めて魅力と活力のあるまちづくりにスピード感をもってチャレンジしていきます。

令和2年度の予算編成について 他

日本共産党 **小西敬民議員**

質 令和2年度の予算編成について。(1)子育て世帯の負担軽減支援は。(2)65歳～74歳までの前期高齢者への減免規定を設けては。(3)低所得者などの社会的弱者への、減免制度の拡充について基本的考え方は。(4)令和元年度末国保基金残高は。

答 国保制度改革により、県が運営の責任主体となっています。今後県と市町村で、減免基準も含めて、協議していく。国保基金残高は、約9億円と見込まれています。

質 子ども・子育て会議については。

答 第2期計画では、多様な保育ニーズ、障害のある児童への支援、支え合う地域社会づくり、「子育て情報の発信」についても、モバイル端末を活用した周知など考えています。

子ども・子育て支援事業計画パンフレット

質 ふるさと応援寄附金については。

答 30年度の実績は9万4千件の12億6千万円となっています。基金残高は11億3千万円となっています。今年度8億6千万円を取崩し、教育、子ども子育て、大型事業の財源として活用する。

有田市立中学校統合（新校舎建設予定地）について 他

市民クラブ **中谷桂三議員**

質 令和6年4月、現箕島中学校敷地に新たな学校が開校予定。箕島中学校の面積、借地状況は。有田川新・洪水浸水想定は。

答 敷地は25,400㎡、借地は、約16,942㎡で、借地割合は、約66.7％で、借地の地権者は、11名で、年間借地料は、22,607,782円です。浸水洪水想定は、平野部ではほとんど浸水域になり、最大で5m以上10m未満の浸水。箕島中学校の浸水深さは、最大で5m90㎝になると想定。

質 箕島中学校以外での建設は、ありえないのかと、校舎の屋上にヘリポート設置を予定しているのか、望月市長の答弁を。

答 災害時にも対応しうる校舎・体育館を建設して、そうした意識付けも徹底し備えていく。また、毎日を考え、利便性も考慮して、現在の箕島中学校敷地に新校舎を建設する。ヘリポートは検討する。

提言 借地割合が多すぎ、年間の借地料が高額、洪水浸水地区に指定されている、数億円単位の有田市民の税金が投入される、箕島中学校での新校舎建設には反対です。

箕島中学校新校舎建設予定地

イノシシの被害等について 他

無会派 **上野山善久議員**

質 有田市のイノシシ被害状況と現状の対策、今後の有害鳥獣対策は？

答 昨年度の農作物被害額は、181万6千円であり、対策としては防護柵の設置補助と有害鳥獣捕獲です。捕獲については有田市猟友会が本年11月末までに138頭のイノシシを捕獲いただきました。今後も防除と捕獲についての対策を充実する。

また、民家付近への出没対策は、銃器の発砲ができないため、市と猟友会、警察署が連携し出没地周辺の見回り、箱わなの設置等の対策を行う。

イノシシ被害状況　石積み崩壊

質 防犯カメラの設置状況並びに今後の考え方と中学校統合時における通学路の防犯体制を含めた環境整備は？

答 保育所1カ所4台、小中学校10校44台を設置済、未設置の初島中学校は今年度中に設置、未設置の保育所には令和2年度中の設置を予定。

中学校統合時における通学路の防犯体制は、準備委員会の地域・PTA部会において協議し子どもたちが安全安心に通学できる環境を作る。

愛宕川端線【通称　南北道路】の進捗状況について他

無会派　**西口正助議員**

質　愛宕川端線【通称　南北道路】は、箕島地区において重要な道路であり、事業着手は箕島地区にとっての長年の課題であるが、未だに事業化されていません。現在、どのような状況で、また今後どのように進んでいくのか市の考えをお聞かせ願いたい。

答　今回事業を実施していく前段として、近年の道路事情や道路行政の見直し、人口減少などの社会情勢をふまえ、当初計画から線形や交差点形状、幅員等を見直し、箕島地区再開発推進協議会はじめ箕島地区連合自治会、地元自治会及び、近隣住民約50人に対してルート変更も含め説明会を開催しました。現在は事業着手にむけ、都市計画の変更と事業認可の取得にかかる業務を進めているところであり、今後につきましては事業の認可がおり次第、詳細設計を発注し、令和2年度から、用地測量、物件補償調査を実施予定です。

就任のごあいさつ

予算決算委員会

委員長　福永広次

この度、予算決算委員会委員長に就任いたしました福永広次でございます。

前委員長の後を引き継ぐことなり、私事ではございますが、大変身の引き締まる思いでございます。

予算決算委員会では、市の運営を行う上での予算について、また適切な運営がなされたかを審査する決算など、大変重要な事項を取り扱って参ります。

次の定例会では令和2年度予算が提案されますが、しっかりと審議をし、より良いまちづくりと有田市の発展の為、全力で頑張って参る所存でございます。

今後とも皆様方からのご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げまして、就任のご挨拶といたします。

予算決算委員会

委員長	福永広次
副委員長	成川満
委員	浜口元司
委員	西口正助
委員	宇野博治
委員	堀川明
委員	中谷桂三
委員	児嶋清秋
委員	岡田行弘
委員	池田敦城
委員	上山寿示
委員	小西敬民
委員	上野山善久
委員	中西登志明

地方自治体（有田市）の運営とは

―― 請願・陳情ってなんなの？ ――

自分たちの意見や要望を市政に伝えるにはどうすればいいの？

地方自治団体に対しての意見や要望を市議会では請願・陳情のかたちで受け付けています。

請願？陳情？むずかしそう～ なんなのそれ？どんなにちがうの？

請願とは知り合いの議員を紹介議員として提出して頂き、要望書については紹介議員は必要なく提出して頂けます。

提出したらどう取り扱ってくれるの？

請願については関係する委員会で審査され、本議会で賛否を決めて採択されれば関係機関に送付します。陳情については全議員に配布し、必要に応じて委員会で審査等の参考にします。

そうなんですね！私たちの声も市政にしっかり届くんだ！

有田市ホームページ「市議会」をクリックしていただければ書き方等を詳しく解説しています。
皆様の声を、ぜひ市議会に届けて頂くことをお待ちしております！

選挙終了後禁止される挨拶行為は、戸別訪問したり、当選祝賀会その他の集会、パレードを開催すること。

令和元年12月定例会審議結果表

議案番号	件　　名	議決年月日	可　否
決算第１号	平成30年度有田市一般会計歳入歳出決算の認定を求めることについて	元.12.3	認　定
決算第２号	平成30年度有田市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定を求めることについて	〃	認　定
決算第３号	平成30年度有田市初島財産区特別会計歳入歳出決算の認定を求めることについて	〃	認　定
決算第４号	平成30年度有田市漁業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定を求めることについて	〃	認　定
決算第５号	平成30年度有田市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定を求めることについて	〃	認　定
決算第６号	平成30年度有田市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定を求めることについて	〃	認　定
決算第７号	平成30年度有田市上水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定を求めることについて	〃	認　定
決算第８号	平成30年度有田市立病院事業会計決算の認定を求めることについて	〃	認　定
議案第53号	専決処分の承認を求めることについて （令和元年度有田市一般会計補正予算（第３号））	元.12.20	承　認
議案第54号	有田市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	〃	可　決
議案第55号	有田市特別職給与条例の一部を改正する条例	〃	可　決
議案第56号	有田市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	〃	可　決
議案第57号	有田市立病院事業管理者の給与等に関する条例の一部を改正する条例	〃	可　決
議案第58号	有田市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例	〃	可　決
議案第59号	有田市漁業集落排水処理施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	〃	可　決
議案第60号	有田市民水泳場の設置及び管理に関する条例	〃	可　決
議案第61号	有田市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例	〃	可　決
議案第62号	会計年度任用職員制度の導入に伴う関係条例の整備に関する条例	〃	可　決
議案第63号	令和元年度有田市一般会計補正予算（第４号）	〃	可　決
議案第64号	令和元年度有田市国民健康保険特別会計補正予算（第２号）	〃	可　決
議案第65号	令和元年度有田市介護保険特別会計補正予算（第３号）	〃	可　決
議案第66号	令和元年度有田市後期高齢者医療特別会計補正予算（第１号）	〃	可　決
議案第67号	公の施設の指定管理者の指定について	〃	可　決
議案第68号	公の施設の指定管理者の指定について	〃	可　決
議案第69号	教育委員会の委員の任命について	〃	同　意
議案第70号	教育委員会の委員の任命について	〃	同　意
議案第71号	固定資産評価審査委員会の委員の選任について	〃	同　意
諮問第５号	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	〃	異議なし
――――	選挙管理委員会委員及び補充員の選挙について	〃	指名推選
――――	議員派遣の件について	〃	可　決
――――	各委員会の閉会中の継続審査及び調査について	〃	――――

※　　は、賛否の分かれた議案です。

選挙終了後禁止される挨拶行為は、当選御礼の葉書や看板を頒布、掲示すること。ただし、自筆の信書、祝辞・見舞いの答礼のためにする信書は差し支えありません。

賛否の分かれた議案

○ 賛成　× 反対

議員名	中西登志明	上野山善久	成川満	小西敬民	上山寿示	池田敦城	岡田行弘	児嶋清秋	中谷桂三	堀川明	生駒三雄	宇野博治	福永広次	西口正助	浜口元司	結果
会派名 / 議案名				日本共産党		政紀クラブ	公明党		市民クラブ	政紀クラブ	政紀クラブ	市民クラブ				
決算第1号	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	認定
決算第2号	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	認定
決算第5号	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	認定
決算第6号	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	認定
議案第56号	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	可決
議案第59号	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	可決
議案第60号	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	可決
議案第63号	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	議長	×	○	○	○	可決
議案第64号	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	可決
議案第65号	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	可決
議案第66号	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	可決
議案第68号	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	可決

＊議長は賛否に加わることはできません。ただし、賛否同数の場合は、議案の可決・否決を決めることができる「採決権」が認められています。
＊詳細については、各議員におたずね下さい。

公職選挙法による禁止事項

1 政治家の寄付（寄贈）行為禁止

政治家（候補者、候補者となろうとするもの及び現に公職にある者）は、選挙区内にある者に対して寄付をすると処罰されます。

2 政治家に対する寄付の勧誘・要求の禁止

有権者が、威迫（おどす）してあるいは政治家を陥れる（だます）目的で寄付を求めると処罰されます。

3 後援団体の寄付の禁止

後援団体が、選挙区内のある者に対して、花輪・香典・祝儀などを出すと処罰されます。

4 年賀状等のあいさつ状の禁止

政治家は、選挙区内のある者に対して、年賀状等のあいさつ状を出すことは禁止されております。
ただし、答礼のための自筆によるものは禁止されていません。

5 あいさつを目的とする有料広告の禁止

政治家や後援会が、選挙区内にある者に対して、有料のあいさつ広告を出すと処罰されます。

公民権の停止　上記の1・2・3・及び5によって処罰されると公民権停止となります。

市の話題

消防出初め式

新春手作り凧揚げ大会

成人式

編集後記

市民の皆様に、議員がどのような活動を行っているのかを、分かりやすくお伝えするために、編集委員６名で話し合いながら編集をしております。今後も皆様に興味を持っていただける内容をめざして、本紙を発行してまいりたいと考えております。　（上野山）

議会広報編集委員会
委員長：中谷桂三　副委員長：上野山善久
委員：岡田行弘・池田敦城・小西敬民・成川満

発行／有田市議会
編集／議会広報編集委員会
〒649-0392　和歌山県有田市箕島50
TEL　0737-83-2443
FAX　0737-83-5524
E-mail　gikai@city.arida.lg.jp